

組合員農家の労力軽減と准組合員の地域農業への理解促進 花ハス出番 援農ボランティアが作業支援

JAあいち海部では、組合員農家の労力軽減と准組合員の地域農業への理解促進を目的に援農ボランティアの取り組みを行っています。

愛西市で栽培されている花ハスは、関西地方でお盆に飾る仏花として親しまれており、食用の品種より小ぶりで花立ちが良いのが特徴です。また花の他に巻葉や蓮台も出荷されています。

産地では近年、人手不足が課題となっており、当JAではその解決策として援農ボランティアによる支援を行っています。ボランティアの方には最盛期を迎える花ハスの選別や梱包作業を行ってまいります。



収穫作業は生産者が各圃場で行います。



ボランティアと一緒に出荷作業を行います。

JAあいち海部の花ハス

組合：JAあいち海部早尾紅蓮組合
組合長：秋田 慎吾（あきた しんご）さん
栽培地域：愛西市
栽培面積：64.3ha
栽培戸数：11戸
収穫時期：7月末から8月初旬
品種：茶碗ハス
収穫量：約20万本

准組合員とは

生産者(正組合員)以外でJAに出資いただいた方を准組合員と言います。当JAでは准組合員を「地域農業応援団」と位置付け、地域農業振興に積極的に関わる准組合員の維持・拡大に取り組んでいます。

【メディア対応日】

開催日：令和6年8月6日(火)

時間：【収穫作業】午前5時～

【出荷作業】午前8時～(4時間程度を予定)

場所：JAあいち海部 れんこんセンター (愛西市早尾町晩稲場36-1)

※取材にお越しいただける際には、事前にご一報ください。

※収穫作業の取材をご希望の場合は、レンコンセンター集合後、生産者の圃場にご案内いたします。

【お問い合わせ】

JAあいち海部企画部企画課 (広報担当：藤原)

TEL：0567-28-6760 FAX：0567-28-6655

E-mail：sougoukikaku@ja-aichiama.com HP：http://www.ja-aichiama.com/

